

平成18年度 市民公募型パートナーシップ事業 採択一覧

\*順不同

団体名	代表者名	事業名	概要
特定非営利活動法人資源循環型社会推進機構	上森 英孝	菜の花「夢」プロジェクト	都市部では初の試みとなる菜の花のイベントを開催。各地域でコメントを記したステッカー付きの園芸用のプランターにて菜の花を栽培し、来年の開花時に京都の街中に花畑を作り、「使用済みてんぷら油の市民回収」を全国に向けてPRする。
びっくり！エコ100選2007実行委員会	浅利 美鈴	小企業、商店街向け環境教育プロジェクト	ごみ減量推進会議などの環境ネットワークに属していない中小企業や個人商店の集まった商店街を対象に募集を行い、環境教育を行う。各企業や組織で社内環境教育を担当しノウハウも豊富な委員が教育やコーディネートにあたる。
特定非営利活動法人コンシューマーズ京都（京都消団連）	原 強	「家庭から出るやっかいなごみ」の適正処理をめざして	蛍光管等の「やっかいなごみ」の調査研究活動を整理したうえで、スプレー缶やプラスチックごみなどについて追加調査を実施する。蛍光管についてはオフィスの排出実態を調査し、課題と問題点を探る。問題解決のための経済的な手法等の情報集約をはかり、提言をまとめる。
梅津まちづくり委員会	中川 義和	生ごみリサイクルと地域コミュニティ推進事業	家庭から出る生ごみの堆肥化の講習と実施者からの報告、生ごみの堆肥を用いた花の寄せ植え会を開催し、楽しみながらごみのリサイクルと減量対策等の活動の輪を広げる。
特定非営利活動法人地域環境デザイン研究所ecotone	太田 航平	大学学園祭におけるリユース食器全面導入体制確立と社会実験事業	全国初となる使い捨て食器を一切使わない「全面リユース食器導入学園祭」の実施を社会実験として試み、「リユース食器一部導入学園祭」も支援及び調査し比較する。事業終了後は市民に一定量は無料で貸し出すことを実践し、小規模のお祭りやイベントの環境対策支援を行っていく。
京都環境アクションネットワーク	松井 恵	祇園祭におけるゴミ削減を目的とした活動および分別回収と組織・状況調査	祇園祭におけるごみの減量を目指して、祭りごみの組成・状況調査を実施する。また、クリーンキャンペーンに伴うごみの収集・散乱状況の把握を行い、報告書作成する。